



文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業
就学児以上18歳以下

ご応募はこちらから



詳しくは裏面をご覧ください

子供130名無料招待

東京交響楽団&埼玉会館 特別演奏会

東京交響楽団 サマーコンサート

～千住真理子、おはなしクラシック～

2024年
8|25 日

15:00開演 (14:20開場)

埼玉会館 大ホール

(JR「浦和」駅西口より徒歩6分)

ヴァイオリン
千住真理子*

指揮
佐々木新平

グリーグ 組曲「ホルベアの時代」より前奏曲

エルガー 愛の挨拶*

クライスラー 美しきロスマリン*

マスネ タイスの瞑想曲*

ベートーヴェン ロマンズ 第2番*

モンティ チャルダッシュ*

ベートーヴェン 交響曲 第7番 イ長調 作品92

同日開催

東京交響楽団 & 埼玉会館

0歳からの～金管五重奏コンサート

東京交響楽団のメンバーによる金管五重奏
司会=野口綾子 となりのトトロメドレー ほか

8/25 日 10:30～11:10
休憩なし (10:00開場)

指定席 1,000円 (2歳までは膝上1人OK)



(料金) 全席指定 / 税込 *就学児以上入場可

S 6,500円 A 5,500円

(東響会員・SAFメンバーズ)
S 6,000円 A 5,000円

- *東響会員とは、①サポート会員、②定期会員、③TOKYO SYMPHONY VISAカード会員の皆様です。
- *SAFメンバーズは埼玉県芸術文化振興財団の有料会員の皆様です。
- ・やむを得ぬ事情により曲目、出演者、その他を変更する場合がございます。
- ・チケットお申込み後の変更・キャンセルはお受けできません。
- ・未就学児のご入場はお断りいたします。

チケットのお求めは…

■東京交響楽団

[WEB] TOKYO SYMPHONY オンラインチケット
<https://tokyosymphony.jp>

[電話] TOKYO SYMPHONY チケットセンター
TEL.044-520-1511 平日10:00～18:00(土日祝休み)



■埼玉県芸術文化振興財団

[WEB] SAF オンラインチケット <https://saf.or.jp/t/>

[電話] SAF チケットセンター TEL.0570-064-939
(彩の国さいたま芸術劇場休館日を除く10:00～18:00)

[窓口] 埼玉会館(会館休館日を除く10:00～18:00)
彩の国さいたま芸術劇場(劇場休館日を除く10:00～18:00)



■各プレイガイド

(サマーコンサートのみ)

e+(イープラス)
<https://eplus.jp/tokyoso/>
チケットぴあ
<https://pia.jp/t/tso/>

主催：公益財団法人東京交響楽団 共催：公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団

東京交響楽団サマーコンサート

～千住真理子、おはなしくラシック～



文化庁

文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

子供たちが劇場・音楽堂等において本格的な実演芸術を鑑賞・体験等する機会を提供する取組を支援することにより、子供たちの豊かな人間性の涵養を図るとともに、将来の文化芸術の担い手や観客育成に資することを目的とします。

8月25日(日)15:00東京交響楽団サマーコンサートへ 子供たちをご招待いたします。

◆応募資格：公演日に、就学児以上18歳以下の方

◆募集人数：130名

◆募集方法：抽選

1次申込期間：6月5日(水)11:00～6月26日(水)18:00

2次申込期間：7月10日(水)11:00～7月31日(水)18:00※

(※1次申込期間で応募多数の場合は、2次申込を実施しない場合もございます)

◆当選発表：発表はチケット発送に代えさせていただきます。

締切日の2週間後まで到着するよう普通郵便でチケットをお送りします。

◆申込方法：申込フォーム(Google Form)よりお申込みください。

◆同伴する保護者等：

保護者1名様までS席チケット半額(¥6,500⇒¥3,250)でご購入いただけます(同時購入のみ、追加購入不可)。

チケットに同封する払込用紙にて、コンビニ・郵便局で支払期限までにお支払いをお願いいたします(キャンセル不可)。

◆詳細は東京交響楽団公式サイトをご確認ください

https://tokyosymphony.jp/pc/news/news_7005.html

ご応募はこちらから▶▶



佐々木新平[ささき しんぺい / 指揮]

Shimpei Sasaki, Conductor

秋田県出身。東京学芸大学を経て桐朋学園大学にて指揮を専攻。ヨーロッパ各地の国際指揮マスタークラスに選拔され、J.パヌラら巨匠たちの薫陶を受ける。2013年よりミュンヘンへ留学しヨーロッパ各地でさらなる研鑽を積んだ。2012年および2017年フィテルベルク国際指揮者コンクールにおいてディプロマ、2015年ブザンソン国際指揮者コンクールにおいて本選最終の8人に選出。これまで東京交響楽団をはじめ国内主要楽団に客演。2015-19年東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団アシエイト・コンダクター。2021年よりヤマハ吹奏楽団常任指揮者。現在オーケストラを中心にあらゆるシーンで才能を発揮し多方面に活動の幅を広げている。しなやかな足取りで、ひたむきに遙かなる高みに向かう若き指揮者。

千住真理子[せんじゅ まりこ / ヴァイオリン]

Mariko Senju, Violin

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。バガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。これまでにリリースされたCDは数々の賞を受賞。2023年は山田洋次監督作品「こんにちは、母さん」のサウンドトラックに参加。最新アルバムは千住明のプロデュースによりリリースされた「ARIAS」。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫)母との共著「母と娘の協奏曲」(時事通信社)「千住家、母娘の往復書簡」(文藝春秋社文春文庫)など多数。

東京交響楽団[管弦楽] Tokyo Symphony Orchestra

1946年創立。文部大臣賞をはじめとした日本の主要な音楽賞の殆どを受賞。川崎市、新潟市と提携し、コンサートやアウトリーチを積極的に展開する他「こども定期演奏会」等の教育プログラムも注目されている。新国立劇場のレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。ウィーン楽友協会をはじめ海外公演も数多く行う。ITへの取り組みも音楽界をリードしており、2020年ニコニコ生放送でライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴、2022年12月には史上最多45カメラによる《第九》公演を配信し注目を集めた。音楽監督ジョナサン・ノットとともに日本のオーケストラ界を牽引する存在として高く評価されており、音楽の友誌「コンサート・ベストテン」では2022年に《サロメ》が第2位、23年には《エレクトラ》が第1位に選出された。

埼玉会館

〒330-8518 さいたま市浦和区高砂3-1-4

TEL 048-829-2471

JR「浦和」駅西口より徒歩6分

浦和駅まで

JR上野駅から約20分(上野東京ライン利用)

JR大宮駅から約8分

JR新宿駅から約26分(湘南新宿ライン利用)

※駐車場(有料)は台数に限りがございますので

ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

